

小学部 重点目標	中学部重点目標		高等部・分教室 重点目標	
①基本的生活習慣を身につける。 ②集団活動を通して、人間関係を広げる。 ③様々な活動を通して、自主的・自立的に活動する意欲や態度を養う。	①社会生活への対応力を身につけん ②自己及び他者理解を深める。 ③実際的な職業体験を通じて自らる。 ④やりがいや充実感を体感するこ。 ⑤自己の判断により進路選択をし	。 の適性に気づくことができ とができる。	 ①自らの適性ややりがいに基づいた意思決定ができる。 ②働くことの知識・技術の獲得と必要な態度形成することができる。 ③必要な支援を適切に求め、指示・助言を理解して実行することができる。 ④職業生活や経済生活に必要な知識を身につけ習慣を形成できる。 ⑤余暇を活用することができる。 	
指導内容	指導内容		指導内容	
①基本的生活習慣や身辺自立の確立のための学習。 ②日常生活に必要なコミュニケーションの力を育てる学習。 ③社会経験や体験及び役割を果たす学習。 ④好きなことや好きなものを選んで行動できる力を養う学習。	①基本的生活習慣と基礎学力の確 ②コミュニケーション能力を高め ③ものづくりや交流及び共同学習〉 ④好きなことや得意なことを伸ば	ー。 るための経験と学習。 など体験学習。	①職業との関係における自己理解の学習。②職業及び働くことの意義の理解についての学習。③必要な支援を適切に求めたり、相談したりできる表現力についての学習。④職業生活に必要な事柄の情報収集と活用についての学習。⑤将来設計に基づいた余暇の活用についての学習。	

校長・教頭・教務部長・進路指導部長・小学部長・中学部長・高等部長・分教室長

進路指導部	生徒指導部	支援部	研究部	自立活動部	保健部
①進路にかかわる適切な情報提供や実習機会を設定する。 ②保護者、担任と連携し、卒業後の生活を見据えた進路相談や日常の指導を進める。	いて個々の実態に応じて 適切な指導支援をする。 ②児童生徒一人一人の生活	①児童生徒一人一人の持ちうる能力が十分に発揮されるための環境整備としての支援を、個別の教育支計画の作成を通して考える。 ②個々の支援がスムーズにいくために、各支援機関、及び保護者との連携が密に図れるようにする。	①研究テーマ「豊かな力を育 てる授業づくり」に基づい て授業研究を推進する。 ②授業を通して子どもの成 功体験を積み上げ、自己効 力感の向上をはかる。	①個別の指導計画において、 個々の課題を明確こし、一 人一人に応じた指導・支援 を行う。	①日常的な生活習慣(うがい、手洗い、歯磨き、入浴、睡眠、食事等)の大切さを知り、健康に生きる意欲や態度を養う。 ②健康的な食生活を意識・実践できるよう、食に関する情報の提供を行う。

医療・教育・労働・福祉のネットワークづくりの構築

- ①個別の教育支援計画に基づく個々の支援ネットワークの確認
- ②児童生徒在住各市町の障害福祉課・こども福祉課、相談支援事業所等との連携
- ③児童生徒在住関係市町の障害者自立支援協議会等との連携